

技能章・研究ノート

通信章

※技能章・研究ノート活用については、「技能章・研究ノートについて」を参照

参考書籍：スカウトハンドブック

進歩の手引き

スカウトスキル・セレクション

その他の書籍等：

旗と船舶信号（出版 成山堂）H24. 4. 8	六訂四版	三谷未治	古藤泰美	共著
船舶信号	（出版 海文堂）H14. 4. 30	オンデマンド版	杉浦昭典	中畑耕作 共著 神戸商船大学
アマチュア無線など				

☆手旗やモールスについて、交信の方法が不明な場合は、松山地区進歩委員会まで

日本ボーイスカウト愛媛県連盟

松山地区 第 団

氏名 _____

(1)100m以上離れた2点で手旗の送受信ができる。

スカウトハンドブック P.144~147、進歩の手引き P.52~53

2級3.(6)① 片かな手旗信号で15の原画を理解し、10文字程度の語句を発信、受信できる。

15の原画のうち、数字として使う原画は？

濁点、半濁点の打ち方は？

	練習記録			
15の原画(原画形象)
ア行(文字形象)
カ行(文字形象)
サ行(文字形象)
タ行(文字形象)
ナ行(文字形象)
ハ行(文字形象)
マ行(文字形象)
ヤ行(文字形象)
ラ行(文字形象)
ワ～ン(文字形象)
濁点,半濁点(文字形象)
全50音,濁点,半濁点

※旧仮名(エ・キ)は除く

※しりとりなどで、語句をやりとりしてみよう。

1級3.(6)① 10文字以上の文章を発信、受信できる。 スカウトハンドブック P.147

	練習記録			
50音,濁点,半濁点
交信の一般基本
記号形象(数字形象など)
交信区別形象(起信形象など)

※ハイキングなどで野外へ出かけ、河川敷などで手旗交信してみよう。

※手旗の形象の全てを身体で覚え、手旗の送信・受信の際、一人で送信や受信ができれば、カッコ良い。なお、班で行うときは、仲間と協力して行うのも方法だ。

送信側(A君読上げ・B君旗振り)⇔受信側(C君読上げと旗振り・D君記録)

読上げなどは、送信前に文字を数字原画に 受信後に数字原画を文字に直す。

(3) 追跡記号を 10 種以上覚える。 スカウトハンドブック P. 142～143、進歩の手引き P. 29

2 級 3 (6) ② 共通

追跡して発見した追跡記号			

(4) 300m以上の距離に追跡記号を設置し班員を誘導する。

1 級 3 (2) ② 共通

関連技能章 8. ハイキング章 (6) ハイキングで野帳をつけ、またその野帳によって略地図を作る。1 級 3 (5) ③ 共通
※班長等が追跡記号を設置して、班員は覚えた追跡記号を使って班長等を追跡する。
※身近なところで、追跡記号を利用したショートハイキングを計画して、実施してみよう。
あわせて、野帳をつけ、略地図を作ると一石二鳥だ。

設置した追跡記号			

(5) 救難信号の種類と使い方を説明する。

スカウトハンドブック P. 150～151、進歩の手引き P. 29

※ハイキングで遭難したときに使えるような方法があるかな？

その他、スカウトの通信など

初級1 (6) スカウトサイン・敬礼・スカウト握手	スカウトハンドブックP. 12
隊で使用する笛の合図や身ぶり信号 例：スカウトハンドブックP. 30～31、進歩の手引き P. 8	
班名	
班精神(班名にあったものや、班としてどのような班にしたいかを表す)	
班旗(班旗のあるところ班長あり。デザインは班名にあったものがよい)	
班呼(班員を呼ぶときなどに使う秘密の合図、班名にふさわしいものがよい)	